

# VERTEX Information

## 宅地擁壁 現場打とプレキャストの分岐点

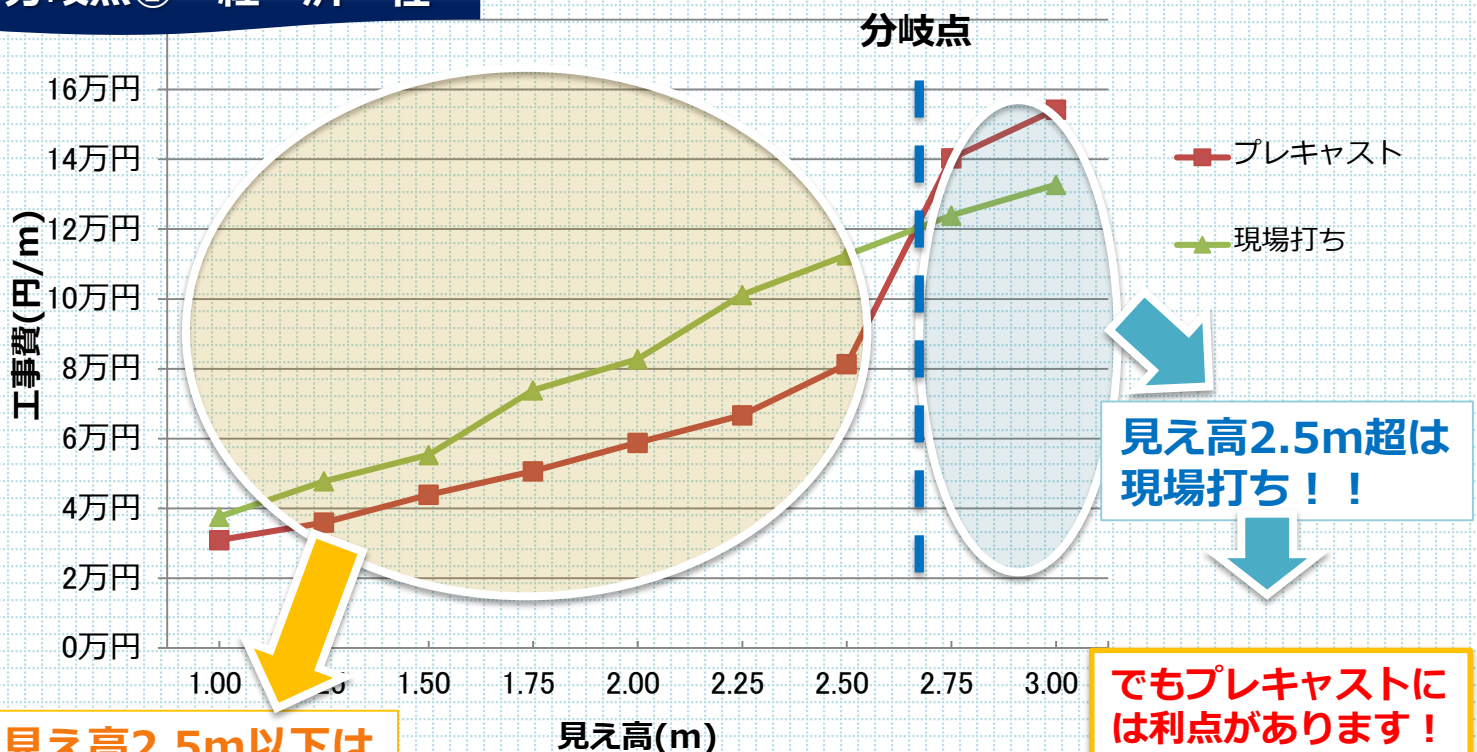
(在来工法)

(大臣認定擁壁)

建設業界では職人不足が深刻となっています。  
 対策として、大臣認定擁壁（プレキャスト）という選択はいかがですか？



### 分岐点① 経済性



見え高2.5m以下は  
プレキャスト！！

見え高2.5m超は  
現場打ち！！

でもプレキャストに  
は利点があります！

大臣認定擁壁（プレキャスト擁壁）は  
管理者・施工者・利用者・設計者 すべての人をサポートします。

分岐点② 施工日数・職人数 比較(10m当)

※見え高3.0m

プレキャスト

×1.7人

0.33日間

現場打ち

×36.7人

4.4日間

- 周辺住民の**ストレス緩和**。
- 敷地を**最大限利用**。
- 天端厚120mm
- 施設の**早期解放**（オープン）

- 足場不要。
- **管理項目、工事関係者、間接費**の大幅削減。
- 外構工事の**早期完了**
- 建築工事への影響最小。

管理者にとって♪

施工者にとって♪

設計者にとって♪

利用者にとって♪

フェンス支柱枠埋込みで  
背面フラット



- 確認申請が**簡単**。
- **100mmピッチ**での規格化
- 最適な壁高選定

- フェンス支柱埋め込み対応で**スッキリ**。
- 敷地を**最大限利用**。
- 耐震住宅をささえる**耐震地盤**。

大地震対応の大臣認定 第1号「HDウォール」

